



# 清田には、 忘れてはいけない も の 遺産がある

「清田ふるさと遺産」に選ばれている清田の水。この地下水を原料としたミネラルウォーター「い・ろ・は・す」（北海道コカ・コーラボトリング㈱）の発売を機に、今にわかに注目を集めています。…だったらこの機会に、遺産のこと、もっともっと知ってもらおう！

今月は、私たち札幌国際大学の学生が、まちの移り変わりを見守ってきた方々にお話を伺いながら、清田の水や原風景をキーワードにその歴史をちょっとだけひも解きます！

私たちが  
調べて  
きました!!



札幌国際大学人文学部大月ゼミの皆さん  
(後列左から) 今成安香璃さん、那須野唯さん、  
(前列左から) 高橋綾奈さん、高橋優介さん  
(右上囲み) 栗田亨さん

**A** だいたい月寒で間に合つてたけど、ちよつと足を延ばす時には札幌の街に出た。自分で粉ひいて作ったおまんじゅうを持って狸小路まで売りに行ったりね。また、田植えの時には働き手がたくさん集まるから、お昼を食べさせなきゃなんなくて、前の日から二条市場に魚を買いに行ったりね。そつ

**Q** ふだんの買い物とかは？

**A** もともと水がいいところだね。あたしの家はリンゴをやったけど、まあ、農家ばかり。学校も一つだったから、白旗山辺りからも通ってきた。お祭りがとにかく楽しみだね。青年会でお芝居とか、催し物をするんだ。あと、地元だけじゃなく、弾丸道路（旧国道36号）を通って、みんなで自転車で千歳のお祭りにも行ったりしてましたよ。

**Q** 清田の人たちは、昔ほど  
んな暮らしぶりだったん  
ですか？



いう時は馬車。馬はこの家でも飼っていたから。



**坂東 夫佐子さん**  
平岡地区町内会連合会副会長。今も昔も幅広く活動するはつらつとした姿が魅力的。清田の女性ドライバー第1号でもある。

**A** あの頃は遠いなんて感じなかったよ。豊平にあった洋裁学校に通ってた時は歩いて行きたくらいだもん。当時は砂利道。今みたいに舗装されていないけどねえ。とにかく弾丸道路が通ってからはどこへ行くにもこれを使つた。でも、結構交通量が多くて、交通事故なんかも一時期、多かつたんだよ。

**Q** すごいなあ。でも街まで  
10km、千歳までなら20km  
はあるんじゃない？

- 清田の水を生かした食品産業
- 住宅街に残る原風景
- 旧道沿いの原風景

…などが選ばれています。



▲旧道沿いのレンガ倉庫 ▲清田小学校 ゆめ田んぼ ▲三里塚小学校のイチイの木

「清田の原風景」をテーマとするパネル展・トークイベントを企画しています。いろんな世代の方々の写真と思い出話を紹介します。「イメージと記憶の博物館」にご期待ください！



清田まるごと博物館  
小樽山 尚登代表

「清田まるごと博物館」事務局  
(札幌国際大学 飯田研究室内) ☎ 881-2573